



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 常磐開発株式会社  
 コード番号 1782 URL <http://www.jobankaihatsu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 純一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 篠原 浩

TEL 0246-72-1111

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,147	14.6	175	18.4	197	19.7	67	40.8
2019年3月期第1四半期	3,685	15.7	214	32.8	246	28.8	113	29.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 54百万円 ( 35.1%) 2019年3月期第1四半期 84百万円 ( 57.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	85.96	
2019年3月期第1四半期	145.21	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	16,398	8,806	53.4	11,176.04
2019年3月期	17,934	8,969	49.7	11,378.68

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,762百万円 2019年3月期 8,921百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		270.00	270.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		250.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当の内訳 普通株式 250円00銭 特別配当 20円00銭

2020年3月期(予想) 期末配当の内訳 普通株式 250円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	12.6	150	70.0	150	72.0	40	85.6	51.02
通期	19,000	0.2	1,230	27.9	1,230	29.8	870	23.9	1,109.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	785,000 株	2019年3月期	785,000 株
------------	-----------	----------	-----------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	966 株	2019年3月期	966 株
------------	-------	----------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	784,034 株	2019年3月期1Q	784,086 株
------------	-----------	------------	-----------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループと関係が深い建設業界、特に東北地方の被災地におきましては、資機材価格や建設労働者不足による労務費の高止まり等の影響が顕在化した状況の中、震災復興需要の終息に伴い、引き続き公共建設投資は減少傾向を辿り、民間建設投資意欲も低迷するなど厳しい受注環境で推移いたしました。

このような環境の中、復興需要の減少により、当第1四半期連結累計期間の受注高は、42億3百万円（前年同期比 3.7%減）、売上高は、31億47百万円（前年同期比 14.6%減）、繰越高は99億18百万円（前年同期比 13.6%減）となりました。利益につきましては、売上高が減少した影響により、営業利益は、1億75百万円（前年同期比 18.4%減）、経常利益は、1億97百万円（前年同期比 19.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、67百万円（前年同期比 40.8%減）となりました。

なお、当社の売上高は通常の営業形態として、第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、四半期の業績に季節的変動があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ア. 建築事業

建築事業においては、受注高は、30億47百万円（前年同期比 25.2%増）、売上高は、20億50百万円（前年同期比 11.5%減）となり、繰越高は、63億42百万円（前年同期比 5.2%減）となりました。営業利益は、1億87百万円（前年同期比 0.9%減）となりました。

## イ. 土木緑地事業

土木緑地事業においては、受注高は、4億37百万円（前年同期比 60.3%減）、売上高は、7億36百万円（前年同期比 28.3%減）となり、繰越高は、32億18百万円（前年同期比 24.9%減）となりました。営業利益は、57百万円（前年同期比 36.0%減）となりました。

## ウ. 環境関連事業

環境関連事業においては、受注高は、4億68百万円（前年同期比 21.3%減）、売上高は、1億9百万円（前年同期比 3.2%増）となり、繰越高は、3億58百万円（前年同期比 29.1%減）となりました。営業利益は、30百万円（前年同期比 9.2%減）となりました。

## エ. 不動産事業

不動産事業においては、受注高及び売上高は、15百万円（前年同期比 38.5%減）となりました。営業利益は、0百万円（前年同期比 9.3%減）となりました。

## オ. その他事業

その他事業においては、受注高及び売上高は、2億34百万円（前年同期比 12.2%増）となりました。営業利益は、23百万円（前年同期比 53.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、163億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億35百万円減少いたしました。主な要因は、現金預金1億95百万円、未成工事支出金5億42百万円等の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等26億30百万円等の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、75億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億73百万円減少いたしました。主な要因は、未成工事受入金2億31百万円等の増加に対し、支払手形・工事未払金等17億44百万円等の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、88億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億62百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金1億44百万円、その他有価証券評価差額金12百万円等の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、概ね当初に想定した範囲内で推移しており、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信(連結)」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,637,208	5,832,580
受取手形・完成工事未収入金等	6,643,000	4,012,188
販売用不動産	292,100	278,244
未成工事支出金	190,857	733,705
その他	856,662	1,268,412
貸倒引当金	△4,331	△2,773
流動資産合計	13,615,497	12,122,357
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,647,541	1,646,855
機械、運搬具及び工具器具備品	812,425	819,228
土地	1,124,409	1,124,409
リース資産	120,344	120,344
減価償却累計額	△1,392,742	△1,420,363
建設仮勘定	400	502
有形固定資産合計	2,312,378	2,290,976
無形固定資産		
投資その他の資産	92,625	88,147
投資有価証券	1,364,039	1,342,938
リース債権	111,267	108,918
退職給付に係る資産	156,915	160,158
繰延税金資産	140,075	143,039
その他	162,720	163,135
貸倒引当金	△21,375	△21,450
投資その他の資産合計	1,913,644	1,896,739
固定資産合計	4,318,647	4,275,862
資産合計	17,934,145	16,398,219

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,605,759	3,861,444
短期借入金	854,000	936,700
1年内返済予定の長期借入金	132,396	119,702
未払法人税等	391,925	76,117
未成工事受入金	525,908	757,362
賞与引当金	422,773	259,606
完成工事補償引当金	16,220	12,830
工事損失引当金	2,537	—
その他	568,255	1,148,851
流動負債合計	8,519,775	7,172,615
固定負債		
長期借入金	171,809	148,504
再評価に係る繰延税金負債	75,347	75,347
退職給付に係る負債	45,525	45,442
長期未払金	22,435	22,435
その他	129,526	126,882
固定負債合計	444,644	418,611
負債合計	8,964,419	7,591,227
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	583,300	583,300
資本剰余金	731,204	731,204
利益剰余金	7,268,476	7,124,186
自己株式	△4,720	△4,720
株主資本合計	8,578,260	8,433,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	496,867	483,945
土地再評価差額金	△186,124	△186,124
退職給付に係る調整累計額	32,269	30,607
その他の包括利益累計額合計	343,013	328,428
非支配株主持分	48,452	44,593
純資産合計	8,969,726	8,806,992
負債純資産合計	17,934,145	16,398,219

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,685,412	3,147,303
売上原価	3,144,385	2,637,363
売上総利益	541,027	509,940
販売費及び一般管理費	326,478	334,796
営業利益	214,548	175,144
営業外収益		
受取利息	394	384
受取配当金	27,004	23,810
受取賃貸料	6,121	6,250
その他	4,499	2,749
営業外収益合計	38,020	33,194
営業外費用		
支払利息	4,580	4,182
支払保証料	1,388	2,956
複合金融商品評価損	—	3,115
その他	495	561
営業外費用合計	6,465	10,814
経常利益	246,104	197,523
特別損失		
固定資産除却損	—	549
投資有価証券評価損	—	3,750
特別損失合計	—	4,299
税金等調整前四半期純利益	246,104	193,223
法人税等	130,663	123,863
四半期純利益	115,440	69,360
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,579	1,961
親会社株主に帰属する四半期純利益	113,860	67,398

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	115,440	69,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,128	△12,910
退職給付に係る調整額	△2,881	△1,661
その他の包括利益合計	△31,010	△14,571
四半期包括利益	84,429	54,788
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,884	52,814
非支配株主に係る四半期包括利益	1,544	1,974

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,316,975	1,026,831	106,506	25,812	3,476,125	209,286	3,685,412
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,162	3,839	7,070	—	17,072	10,793	27,865
計	2,323,137	1,030,671	113,576	25,812	3,493,197	220,080	3,713,278
セグメント利益	188,795	90,558	33,855	579	313,788	15,569	329,358

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	313,788
「その他」の区分の利益	15,569
セグメント間取引消去	713
全社費用(注)	△115,523
四半期連結損益計算書の営業利益	214,548

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建築事業	土木緑地 事業	環境関連 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,050,432	736,291	109,869	15,873	2,912,466	234,836	3,147,303
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,451	2,550	4,028	—	9,029	11,439	20,468
計	2,052,883	738,841	113,897	15,873	2,921,495	246,275	3,167,771
セグメント利益	187,045	57,913	30,724	525	276,207	23,925	300,133

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	276,207
「その他」の区分の利益	23,925
セグメント間取引消去	△303
全社費用(注)	△124,686
四半期連結損益計算書の営業利益	175,144

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 3. その他

受注高、売上高及び繰越高の状況(連結)

(受注高)

(単位:百万円)

期別 区分	2019年3月期第1四半期 連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日	2020年3月期第1四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
建築事業	2,434	3,047	125.2	10,864
土木緑地事業	1,102	437	39.7	4,210
環境関連事業	594	468	78.7	1,068
不動産事業	25	15	61.5	91
その他事業	209	234	112.2	861
合計	4,366	4,203	96.3	17,095

(売上高)

(単位:百万円)

期別 区分	2019年3月期第1四半期 連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日	2020年3月期第1四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
建築事業	2,316	2,050	88.5	12,090
土木緑地事業	1,026	736	71.7	4,901
環境関連事業	106	109	103.2	1,085
不動産事業	25	15	61.5	91
その他事業	209	234	112.2	861
合計	3,685	3,147	85.4	19,030

(繰越高)

(単位:百万円)

期別 区分	2019年3月期第1四半期 連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日	2020年3月期第1四半期 連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	前年同期比 (%)	前連結会計年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
建築事業	6,688	6,342	94.8	5,345
土木緑地事業	4,284	3,218	75.1	3,517
環境関連事業	505	358	70.9	—
不動産事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	—	—
合計	11,478	9,918	86.4	8,862